

令和6年度採用 公益財団法人滋賀県文化財保護協会職員

(埋蔵文化財技師) 採用選考試験

《募集要項》

私たちは文化財をととして
豊かな滋賀づくりに貢献します



公益財団法人滋賀県文化財保護協会

これまでの経験や大学で学んだ専門知識や技術を活かし、滋賀県内の埋蔵文化財の発掘調査業務等に従事していただく方（埋蔵文化財技師・雇用期間付埋蔵文化財技師）を募集します。いずれも広くコミュニケーションが図れ、責任感の強い方を求めています。

半世紀にわたり発掘調査に携わってきた当協会で、近江の発掘調査にチャレンジしてみませんか。

採用日 令和6年(2024年)4月 1日(予定)

第1次選考 令和6年(2024年)2月 3日(土)

第2次選考 令和6年(2024年)2月23日(祝・金)

※受付期間 令和6年(2024年)1月9日(火)から1月29日(月)まで

◆試験に関する問い合わせおよび受験申し込み(平日:8:30~17:00)

公益財団法人滋賀県文化財保護協会 総務課

〒520-2122 大津市瀬田南大萱町1732-2

TEL : 077-548-9780 FAX : 077-543-1525

E-mail : somu@shiga-bunkazai.jp

1. 採用職種、採用予定人員および勤務予定先・職務内容等

採用職種	採用予定人員	勤務予定先	職務内容
埋蔵文化財技師	若干名	(公財)滋賀県文化財保護協会事務局 滋賀県立安土城考古博物館	埋蔵文化財の発掘調査・整理調査、調査報告書の作成および博物館業務、普及業務に従事します。
雇用期間付埋蔵文化財技師	若干名	滋賀県埋蔵文化財センター	

《雇用期間付埋蔵文化財技師の雇用期間》

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

なお、勤務成績が良好で理事長が認めた場合は、通算3年を限度として更新することがあります。ただし、更新を保証するものではありません。

2. 受験資格

(1) 次のいずれにも該当する方が受験できます。

①昭和58年(1983年)4月2日以降に生まれた方。

②大学を卒業もしくは大学院を修了した方、または、令和6年(2024年)3月末日までに卒業もしくは修了見込みの方。

- ③大学や大学院において考古学もしくは歴史学、文化財学を専攻した方。
または、埋蔵文化財の発掘調査に関する専門的知識等を有する方。
- (2) 次のいずれかに該当する方は受験できません。
- ①成年被後見人または被保佐人（準禁治産者を含む。）
- ②禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでまたはその執行を受けることがなくなるまでの方。
- ③公務員等として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない方。
- ④日本国憲法施行の日以降において、日本国憲法またはその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、またはこれに加入した方。

3. 試験の日時および場所

(1) 第1次選考試験

- ①日 時 令和6年(2024年)2月 3日(土)
- ・受 付：午前9時30分～10時
 - ・日程、注意事項等の説明：午前10時～
 - ・試 験：午前10時20分～午後3時(予定)

(注)受付時間は厳守してください。原則として遅刻は認めません。

受験の際には、受験票がないと受験できませんので忘れずに持参してください。

- ②場 所 滋賀県立図書館 大会議室(本館と別棟、本館東側の地下です)
(大津市瀬田南大萱町1740-1)

※JR琵琶湖線「瀬田駅」下車(新快速電車は止まりません。注意してください)

※帝産バス「大学病院」行き「文化ゾーン前」下車 徒歩5分

③試験の方法

科 目	時間	内 容
教養試験	110分	一般教養について択一式により行います。
適性試験		適性検査について選択式により行います。
専門試験	90分	考古学、埋蔵文化財の専門知識および能力について記述式により行います。

- (注)1. 各科目のいずれかにおいて、一定の合格点に達しない場合は、他の成績のいかんにかかわらず不合格となる場合があります。
2. 受験申込者の人数により、試験会場を一部変更する場合があります。
3. 使用できる時計は、時計機能だけのものに限り(携帯電話等の使用は不可)。
4. 携行品：受験票、筆記用具、昼食(近隣に食堂等はありません)

④発 表

2月初旬に受験者全員に合否を通知します。また、公益財団法人滋賀県文化財保護協会ホームページに合格者の受験番号を掲示するほか、滋賀県埋蔵文化財センター1階ロビーに掲示します。2月初旬に結果通知が届かない場合は、公益財団法人滋賀県文化財保護協会事務局に照会してください。第1次試験合格者には、第2次試験の詳細を通知します。

(2) 第2次選考試験

- ①日 時 令和6年(2024年)2月23日(祝・金) 午前9時～(予定)
- ②場 所 滋賀県埋蔵文化財センター 研修会議室(大津市瀬田南大萱町 1732-2)
- ③試験の方法および内容

科 目	内 容
実技試験	埋蔵文化財の出土品について実技(実測)を行います。
口述試験	職務遂行能力、業務に対する適性、専門分野等について個別面接を行います。

※ 携行品 第1次試験合格通知、受験票、実技試験に必要な実測道具および筆記用具、昼食(第2次試験は第1次試験の合格者のみ受験できます)

④発 表

3月初旬に受験者全員に合否を通知します。公益財団法人滋賀県文化財保護協会ホームページに合格者の受験番号を掲示するほか、滋賀県埋蔵文化財センター1階ロビーに掲示します。

なお、第2次試験合格者の辞退等により採用予定員に欠員が生じた場合に限り、成績順に繰上げ合格を決定します。

4. 試験結果の開示

この試験結果については、公益財団法人滋賀県文化財保護協会情報公開規程第5条の規定により、所定の書面で開示請求をすることができます。

なお、電話、はがき等による請求では開示できませんので、受験者本人であることを明らかにする書類(学生証、受験票または運転免許証、旅券等の顔写真付きで公的機関発行のものに限る。)を持参の上、受験者本人が直接請求してください。

試験区分	請求できる方	開示内容	開示期間	請求先・開示場所
第1・2次選考試験	不合格者	総合得点および合格最低総合得点	合格発表の日から1か月間	公益財団法人滋賀県文化財保護協会事務局
		総合順位		

(注)土曜日、日曜日、国民の休日に関する法律に規定する休日および12月29日から1月3日までを除き、午前9時から午後4時45分まで

5. 第2次選考試験合格から採用まで

- (1) 第2次選考試験合格者は、採用内定とし、令和6年(2024年)3月初旬(予定)までに健康診断書を提出していただきます。
- (2) 大学の学位を所定の日までにこれを取得できない場合は、合格(採用)の資格を失います。ただし、大学院修了見込みの方で、所定の日までに大学院の学位が取得できない場合であっても、大学で考古学もしくは歴史学、文化財学の学位を取得した方および埋蔵文化財の発掘調査に関する専門的知識、経験を有する方は除きます。
- (3) 申込書の記載事項に不正があることが判明した場合には、合格(採用)の資格を失います。また、採用後に不正が判明した場合は懲戒免職とします。

6. 給 与 等

- (1) 4年制大学卒業者の初任給は、208,550円(地域手当を含む、令和5年(2023年)4月1日現在)です。また、採用時の経歴に応じて上記の額に一定の額が加算されます。
- (2) 昇給は、原則として毎年1回行われます。
- (3) 諸手当は、公益財団法人滋賀県文化財保護協会が定める規程により、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末・勤勉手当および退職手当等が支給されます。
- (4) 休日は、土曜日、日曜日、国民の祝日、年末年始(12/29～1/3)。ただし、滋賀県立安土城考古博物館または館内にある調査課安土分室に勤務する場合は、月曜日(祝日法による休日である場合を除く。)および理事長が職員ごとに定める1週につき1日を「勤務を要しない日」とします。

7. 受験手続および受付期間

申込方法	<p>①採用試験申込書(様式1)</p> <ul style="list-style-type: none">・本人の自筆により記入し、写真を貼ってください。・<u>希望される職種(埋蔵文化財技師・雇用期間付埋蔵文化財技師)に○印を記入してください。両方の希望も可能です。</u>・学歴等の記入欄が足りない場合は、別途作成し添付してください。 <p>②発掘調査・整理調査実績表(様式2)(埋蔵文化財技師希望の方のみ)</p> <ul style="list-style-type: none">・記入欄が足りない場合は、別途作成し添付してください。 <p>③受験票</p> <ul style="list-style-type: none">・必要事項を記入の上、写真を貼付してください。 <p>④最終学校卒業(修了)証明書(1通)または卒業(修了)見込証明書(1通)</p> <p>⑤返信用封筒1通</p> <p>(定形、郵便切手84円分貼付、返信先住所・氏名を記入してください。)</p> <p>※上記①・②・③については、当協会のホームページからダウンロードできます。(https://www.shiga-bunkazai.jp/)</p> <p>上記①～⑤の書類は申込先に持参または郵送してください。</p> <p>○持参の場合</p> <p>受付時間は、月曜日から金曜日の午前8時30分～午後5時15分の間です。</p> <p>○郵送の場合</p> <p>令和6年1月29日(月)午後5時15分までに到着したものに限り受け付けます。封筒の表に「<u>採用試験申込(埋蔵文化財技師)</u>」と朱書きし、必ず簡易書留により送付してください。</p> <p>※受験票は採用試験申込書を受取後、受験者に郵送します。</p>
申込先	〒520-2122 大津市瀬田南大萱町 1732-2 公益財団法人滋賀県文化財保護協会 総務課 TEL 077-548-9780 FAX 077-543-1525

※受験に際しての提出書類は、原則返却いたしません（希望者には返却いたします）。

※写真（縦4.5 cm×横4 cm、上半身無帽、正面、申込み3ヶ月以内に撮影したもの）は、上記の受験申込書および受験票に貼って提出してください（写真は同じものを使用してください）。

8. その他

- ・試験会場内での喫煙および試験中の携帯電話の使用は禁止します。
- ・受付後、令和6年2月1日(木)までに受験票が届かない場合は、お問い合わせください。
- ・試験についてのお問い合わせは、公益財団法人滋賀県文化財保護協会総務課にお願いします（月～金曜日の午前8時30分～午後5時15分の間）。
- ・当協会の概要、職務内容、調査成果などを紹介するホームページをご覧ください。

（当協会にご興味のある方は、ぜひご覧ください。）

【当協会の概要などを紹介するホームページはコチラから】 ➡



(様式1)

令和6年度採用 公益財団法人滋賀県文化財保護協会職員 採用試験申込書

ふりがな			希望職種	受験番号
氏名			埋蔵文化財技師職員 雇用期間付職員	※記入しないで下さい
生年月日	昭・平 年 月 日(年齢 歳)		写 真 最近3ヶ月以内に撮影したもの (上半身、脱帽、正面向き、縦4.5cm×横4cm程度)	
現住所	〒 - 電話番号 () -			
緊急連絡先	携帯電話等 () -			
結果通知連絡先	(※現住所と同じ場合は記入不要) 〒 - 電話番号 () -			
最終学歴	大 学 学 部 科 大学院 専攻 平・令 年 月 日 卒業(見込) 修了(見込)			
学歴	卒業・修了年月 (卒業・修了・在学中・中退)	学校名(学歴は高等学校から記入して下さい。大学・大学院は学部 学科専攻名を記入して下さい。)		
	年 月	高等学校卒業		
	年 月			
	年 月			
職歴	在職期間	勤務先(職務については、正職員、期限付き職員、契約職員、非常勤、嘱託職員の別を記入して下さい。)		
	年 月～ 年 月			
	年 月～ 年 月			
	年 月～ 年 月			
資格	取得年月	免許・資格名称(学芸員、教員、運転、安全衛生法関係等)		
	年 月			
	年 月			
	年 月			

○私は、公益財団法人滋賀県文化財保護協会職員(埋蔵文化財技師)選考試験の受験を申し込みます。

○私は、次の各号いずれにも該当しておりません。

- 1 成年被後見人又は被保佐人(準禁治産者を含む)
- 2 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの方
- 3 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した方

○この申込書の記載内容はすべて事実と相違ありません。

令和 年 月 日

氏名(自署) _____

令和6年度採用 公益財団法人滋賀県文化財保護協会職員 採用試験

受 験 票

職種(希望職種に○)	埋蔵文化財技師	雇用期間付埋蔵文化財技師
※受験番号		

<p style="text-align: center;">写 真</p> <p style="text-align: center;">縦4.5cm×横4cm</p> <p>申込み前3ヶ月以内に撮影した脱帽、上半身正面向きのもので、本人と確認できるもの</p>	ふりがな
	氏 名
	生年月日 昭・平 年 月 日(年齢 歳)
	※受付印
※印欄には記入しないでください。	

◎受験注意事項

- 当日は、必ず指定の時刻までに集合し、受付してください。遅刻された方は受験できません。
- 受験の際は、本票がないと受験ができませんので、必ず持参してください。
- 試験会場では、係員の指示に従ってください。指示に従わない方、または不正行為のあった方は退場していただきます。

- ・試験日 令和6年2月3日(土)
- ・会場 滋賀県立図書館 大会議室(大津市瀬田南大萱町 1740-1 びわこ文化公園内)
- ・試験受付 9:30~10:00
- ・日程説明 10:00~10:15
- ・試験 10:20~15:00

滋賀県立図書館大会議室
(地下にあります)



(様式 2)

発掘調査・整理調査 実績一覧表

氏名

1. 発掘調査等調査歴

調査期間	遺跡		主な時代	調査機関	
	遺跡名	所在地		調査機関名	業務内容
年 月 日 ～ 年 月 日					
年 月 日 ～ 年 月 日					
年 月 日 ～ 年 月 日					
年 月 日 ～ 年 月 日					
年 月 日 ～ 年 月 日					
年 月 日 ～ 年 月 日					
年 月 日 ～ 年 月 日					
年 月 日 ～ 年 月 日					
年 月 日 ～ 年 月 日					

※ 1 遺跡の「所在地」欄は、都道府県市町村名まで記入して下さい。
2 「業務内容」欄は、「技師」・「調査員」・「発掘調査補助員」・「整理調査補助員」・「調査作業員」等と記入して下さい。
3 発掘調査等調査歴がある場合のみ記載して下さい。該当の無い場合は白紙で提出して下さい。

(様式 2)

氏名	
----	--

2. 報告書等執筆実績

No	報告書・論文名	掲載誌等	発行者	発行年月日
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				

- ※ 1 報告書等執筆実績がある場合のみ記載して下さい。該当の無い場合は白紙で提出して下さい。
 - 2 報告書等執筆で分担された場合は、その項目の題名等も記入して下さい。
 - 3 学会、シンポジウム等での発表実績があればその主なものを入力して下さい。
- 注 実績表の記入欄が足りない場合は、適宜複写して作成して下さい。